

(以下は、2024 年 7 月 15 日に米国シカゴから発表されたリリースの抄訳版です)

IBM と JLL、商業用不動産向けの ESG レポート及びデータ管理ソリューションで提携

東京 2024 年 8 月 8 日 – 総合不動産サービス大手 JLL（本社: 米国シカゴ、CEO & プレジデント: クリスチャン・ウルブリック、NYSE: JLL）と IBM（NYSE: IBM）は、IBM Envizi のソフトウェアを活用し、JLL のサステナビリティ専門チームが提供するサステナビリティソリューションをグローバルで提供開始することを発表しました。

JLL のサステナビリティ プログラム マネジメントでは、商業用不動産（CRE）向けに脱炭素化戦略などのサステナビリティ関連サービスを提供しています。この度、ESG 戦略に関連する報告やデータ管理を目的としたソフトウェアサービスである IBM Envizi ESG Suite を導入いたします。

本サービスは、商業用不動産セクターの企業が直面している課題解決の支援を目的とし、意思決定や公的報告書作成に活用可能な不動産ポートフォリオのデータ収集や管理を可能にします。JLL の調査レポート「The green tipping point」によると、一部企業においては既に ESG 要件に基づいてオフィスの賃貸ニーズが変化しており、その傾向は今後 1 年から 2 年でより顕著になると予測しています。2025 年までには、低炭素オフィススペースに対する市場需要の 30%が満たされなくなり、賃貸市場におけるネットゼロカーボン目標が浸透する転換期になると予測しています¹。

しかしながら、企業全体においては、コア業務への ESG 指標統合は限定的です。IBM Institute for Business Value のレポート「The ESG Data Conundrum」によると、回答者のうち ESG 指標をサプライチェーン・オペレーションに取り込んでいる企業はわずか 20%、調達と仕入れで 26%、不動産と施設管理ではわずか 11%でした²。サステナビリティの目標を達成するには、企業はさらに ESG 指標をコア業務に統合していくことが求められます。IBM Institute for Business Value のレポート「Beyond Checking The Box」によると、サステナビリティを業務に取り入れている企業は、同業他社よりも収益性で 52%高く、収益成長率も 16%上回っているという結果がでています³。このような結果を得るには、強固なデータ管理とレポート報告プラットフォームの活用が大きな役割を果たします。

JLL は、お客様がサステナビリティ戦略を推進する上で ESG 戦略に関連するデータ管理および報告を行うソフトウェアの活用が必要不可欠であることを認識しており、IBM Envizi は JLL のサステナビリティ プログラム マネジメントにとって重要な基盤となります。今回、JLL の数千社のお客様の建物及び施設で IBM Envizi を導入する予定です。

JLL サステナビリティサービス グローバルヘッド のガイ・グレンジャーは次のように述べています。「ESG レポート要件がますます義務化される中、お客様はポートフォリオ全体で脱炭素化戦略を進めるための支援を JLL に求めています。これらの需要にお応えするため、IBM Envizi を導入し、JLL のサステナビリティ専門チームは、ESG レポートの作成とデータ管理を可能にした、より強固なサステナビリティソリューションを提供して参ります。」

IBM ESG アセットマネジメント ヴァイスプレジデント Kendra DeKeyrel 氏は次のように述べています。「今まで以上に、企業はサステナビリティに関する取り組みやレポートを裏付ける ESG データを必要としています。私たちは、JLL と協力し、JLL のお客様に AI を活用した専門ソフトウェアを提供することで、進化するビジネスニーズを支援していくことを楽しみにしています。」

IBM のサステナビリティの取り組みは、こちらをご覧ください。 <http://www.ibm.com/sustainability>

JLL のサステナビリティの取り組みは、こちらをご覧ください。 <https://www.us.jll.com/>

1 JLL's The green tipping point: <https://www.jll.co.uk/en/trends-and-insights/research/the-green-tipping-point>

2 Download "The ESG data conundrum" report, IBM Institute for Business Value: <https://www.ibm.com/thought-leadership/institute-business-value/en-us/report/esg-data-conundrum>

3 Download "Beyond checking the box" report, IBM Institute for Business Value: <https://www.ibm.com/thought-leadership/institute-business-value/en-us/report/sustainability-business-value>

JLL について

JLL（ニューヨーク証券取引所：JLL）は、不動産に関わるすべてのサービスをグローバルに提供する総合不動産サービス会社です。オフィス、リテール、インダストリアル、ホテル、レジデンシャルなど様々な不動産の賃貸借、売買、投資、建設、管理などのサービスを提供しています。

フォーチュン 500®に選出されている JLL は、世界 80 カ国で展開、従業員約 108,000 名を擁し、2023 年の売上高は 208 億米ドルです。企業目標（Purpose）「Shape the future of real estate for a better world（不動産の未来を拓き、より良い世界へ）」のもと、お客様、従業員、地域社会、そして世界を「明るい未来へ」導くことが JLL の使命です。JLL は、ジョーンズ ラング ラサール インコーポレイテッドの企業呼称及び登録商標です。 [jll.com](https://www.jll.com)

お問い合わせ：FGS グローバル(JLL 広報代理)

E メール：JLL-TYO@fgsglobal.com 長谷田 (080 9898 5591) 多田 (070 3857 8698)

About IBM

IBM is a leading provider of global hybrid cloud and AI, and consulting expertise. We help clients in more than 175 countries capitalize on insights from their data, streamline business processes, reduce costs and gain the competitive edge in their industries. More than 4,000 government and corporate entities in critical infrastructure areas such as financial services, telecommunications and healthcare rely on IBM's hybrid cloud platform and Red Hat OpenShift to affect their digital transformations quickly, efficiently and securely. IBM's breakthrough innovations in AI, quantum computing, industry-specific cloud solutions and consulting deliver open and flexible options to our clients. All of this is backed by IBM's long-standing commitment to trust, transparency, responsibility, inclusivity and service. Visit www.ibm.com for more information.

Contact: Agustina Begalli

Email: agustina.begalli@ibm.com